

松浦佐々道路の工事進捗状況！

高規格道路 西九州自動車道の一部を構成する「松浦佐々道路」^{まつうら さ ざ}。この道路に関する情報発信を目的とした、松佐々通信。第4号では令和6年6月現在の工事進捗状況をお伝えします！

①松浦市志佐町浦免^{し さ ちやう うらめん}

松浦ICのテールアルメ(垂直な補強盛土)の構築が進んでおり、完成高まで上がってきています。

R5.11末撮影



至平戸市

写真1 本線及びランプ部 (R5.11時点)

約半年後



R6.6撮影



至平戸市

写真2 本線及びランプ部 (R6.6時点)

②松浦4号橋 (仮称)

国道204号、松浦鉄道との交差部は、鋼製の橋桁^{こうせい はしげた}を架設します。現在は架設済みのコンクリート橋梁上で架設前の準備(橋桁や手延べ機の組み立て)をしており、組み立て完了後、送り出し装置で橋桁を送り出していきます。

R6.5末撮影

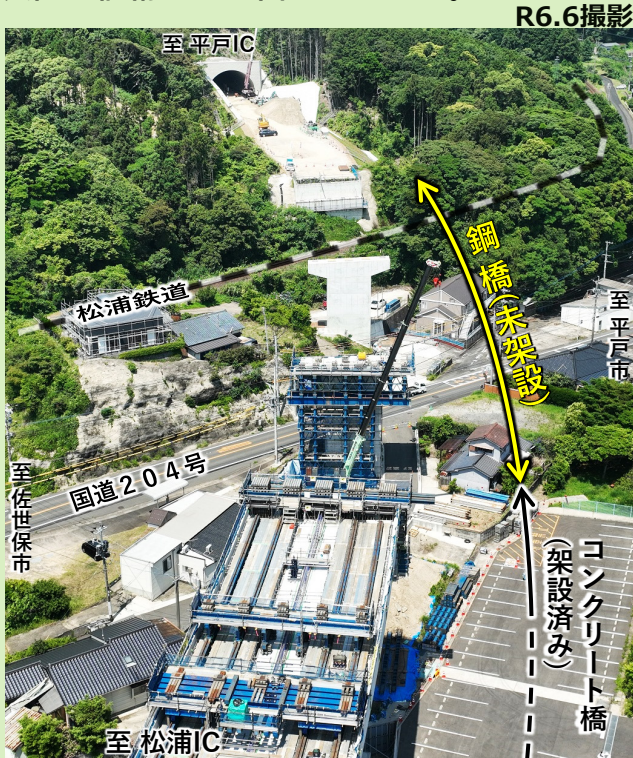


写真3 橋桁組み立ての様子



写真4 橋桁の土台



地図：Googleマップ

至佐世保市

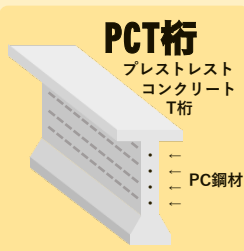
③松浦8号橋（仮称）

R6.6撮影



写真5 松浦8号橋（仮称）

県道61号を横断する松浦8号橋（仮称）。コンクリート製の橋桁（PCT桁）を架設桁架設工法で施工しています。



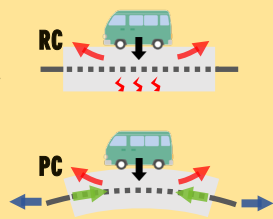
RC…鉄筋コンクリート
(コンクリートを鉄筋で補強)

PC…プレストレストコンクリート
(鉄筋より高強度なPC鋼材を入れて緊張させることにより)

PC鋼材を引っ張る

圧縮力(プレストレス)をかけて、PC鋼材が元に戻ろうとする力

荷重により発生する力(コンクリートはこの力に弱い！)



R6.3撮影



写真6 架設桁架設工法

手延べ機、架設桁を組み立て、架設桁にPCT桁を吊り下げて架設位置まで送り出します

送出し完了後はPCT桁を降下、横移動させて所定位置に据え付けます



R6.5未撮影

写真7 手延べ機、架設桁



また、付加追越車線区間のため片側2車線になっており、橋桁8つで4車線を構成します。1つのパーツでできているわけではないんです！

★登坂車線と付加追越車線のちがいは？

登坂車線→遅い車が退避してもらうために設置
付加追越車線→速い車が自ら追越できるように設置

※登坂車線とは違い、道路の内側(中央分離帯側)に設置



④江迎3号トンネル（仮称）

佐世保市立江迎中学校西側に位置しており、6月12日に施工者主催の安全祈願祭が行われ、トンネル掘削が始まりました。

R6.6撮影



写真9 安全祈願祭の様子

R6.6撮影



写真10 トンネル掘削の様子

また、江迎3号トンネル（仮称）は、平戸八景（国指定の名勝記念物）の1つである砂岩断崖「高巖」の近くに位置しています。工事の際は「高巖」の景観を損なわないよう、細心の注意を払って施工します。

★NEXCO西日本よりお知らせ★

E35西九州道（佐々IC～佐世保大塔IC）の新たな料金について

NEXCO西日本九州支社が進めております E35西九州道（佐々IC～佐世保大塔IC）の4車線化工事が、令和6年度から順次完成予定です。

佐々ICから佐世保中央IC間の4車線化の供用開始に合わせて、この区間の管理が国土交通省からNEXCO西日本に移管され、佐々IC～佐世保大塔IC間が新たな通行料金になります。

ETC車と非ETC車で通行料金が異なる区間があります。

例 佐世保中央IC～佐世保大塔IC区間(南進) ETC車 160円 非ETC車 370円



←新たな料金の詳しい情報は「西九4車化」HPをご覧ください。

西九4車化HP

